

マスターズスプリント2025

福祉ネイルブース 出展報告書

開催日：2025年11月29日（土）～30日（日）

会場：千葉国際水泳競技場



1. 出展目的

- ・ マスターズスイマーに向けた福祉ネイル施術の提供とネイルの楽しさの普及
- ・ 知的障害者水泳大会でのネイルブース出展費用確保のためのチャリティ活動
- ・ 競技に向かう選手のモチベーション向上とメンタルサポート
- ・ 福祉ネイルの認知向上および普及活動





2. 施術内容・料金

【提供メニュー】

- ・マニキュア（アート1本付き）
- ・爪磨き
- ・ハンドトリートメント

【料金】

- ・ADカード保持者：300円
- ・一般参加者：500円

3. 施術実績

■ 11月29日（土）《4席》

担当福祉ネイリスト：

内海紀公子、五島賢太、石田紘子、渡辺亜希子

施術件数

- ・カラーリング：46件
- ・爪磨き：12件

- ・ハンドトリートメント：10件



■ 11月30日（日） 《2席》

担当福祉ネイリスト：

石田紘子、小平愛子

施術件数

- ・カラーリング：36件
- ・爪磨き：4件
- ・ハンドトリートメント：3件

2日間合計 111名

売り上げ 35,300円

売り上げは、知的障害者水泳大会でのネイルブース出展のための費用、今回参加の福祉ネイリストの交通費、備品代に当てさせていただきます

4. お客様の傾向と反応

【人気のアート】

- ・クリスマスモチーフが特に人気
- ・水泳モチーフ（スイムキャップ柄など）
- ・チームカラーを選ばれる方も多数

【お客様の声】

- ・300円は安すぎるからもう少し払いたいと多めに出してくださる方がいらっしゃいました。
- ・ネイルが好きだがプールで爪が傷むため久しぶりに楽しめた
- ・「タイムが落ちて落ち込んでいたので気分を上げに来た」
- ・施術後に「タイムが0.8秒縮んだ」と喜ぶ方
- ・「明日も来るね!」というリピーターも多数
- ・男性利用者が多く、爪がピカピカになる仕上がりに大満足
- ・初めてネイルをする方が「良い機会だ」と挑戦してくれた
- ・2枚爪の方が非常に多い印象

【特徴的な事例】

- ・脳梗塞後で拘縮がある方への施術で「久しぶりに爪がきれいになった」と感動の声
- ・パラスイマーのご家族が「同じところだと思いました!」と利用
- ・昨日の施術のお直し＋トリートメント追加で来てくださった方
- ・レース前にスイムキャップアートで気持ちを高めるなど、メンタル面でのサポートにも貢献

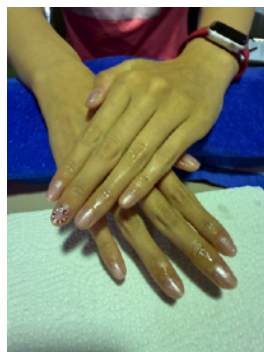
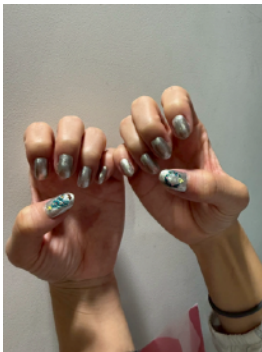


5. 運営の振り返り・改善点

- ・初日は午前は来客少なく、午後から混雑が続きました
- ・施術者2名の日、名前を書かれていたお客様が待てずに帰られた可能性あり
- ・待ち時間が長くても「待つ時間が楽しい」と言っていただく場面も多かった
- ・施術前に「所要時間の目安」を伝えることで安心感につながる
- ・男性の利用が多く、磨き（シャイナー）は特に好評
- ・福祉ネイルへの関心が高く、「施設にも来てほしい」という声が多く寄せられた

6. まとめ

今回のマスターズスプリントでは、多くの選手やご家族に福祉ネイルを体験いただき、ネイルが“競技前の気持ちを整えるケア”として大きく活かされていると実感しました。



チャリティとしての意義にもご理解をいただき、

「知的障害者水泳大会のネイルブースも応援したい」と温かい言葉を多くいただきました。

今後もスポーツと福祉ネイルの融合を進め、

心とパフォーマンスを支えるネイルケアを全国へ広げてまいります。